

ミニトマト

子どものほだのように  
やわらか・ぷり

イエローラブ姫

新食感トマト

# きみ姫



極薄皮

完熟系

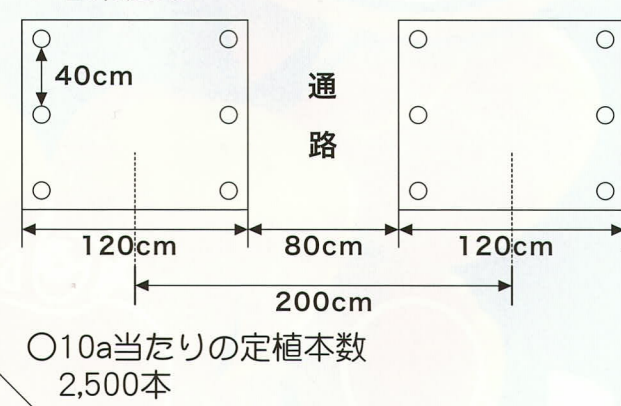
 野原種苗株式会社

# 新食感トマト きみ姫

## 栽培ごよみ

無加温半促成栽培  
・早熟栽培・抑制栽培



月	1			2			3			4			5			6			7			8			9			10			11			12																					
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下																			
作型	△ 早熟○			△ ホルモンの処理			△ 追肥三々四段開花時期			△ 抑制○			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理			△ ホルモンの処理									
主な作業	(無加温半促成栽培基準)			元肥施用 薬剤の植穴施用 定植 ホルモンの処理			追肥三々四段開花時期 生長点付近確認			葉焼け対策 白カンレイシヤ遮光			カルシウム剤葉面散布																																										
主な病発生害時期	←苗立枯病→			←疫病、輪紋病、斑点病、灰色カビ病、葉カビ病→			←ハダニ→			←尻腐病→			←コナジラミ→			←ペタットイエロー(捕虫紙)等を早めにさげて最低限に抑える。→																																							
栽培のポイント	<b>1. 耕種概要</b> 育苗日数は 65～70日とする。 トンネルを除去してつり上げる時期の気温を考慮して播種期を決定する。 梅雨期には疫病の防除を早めに行う。薬剤は地際部にもよく散布する。																		○標準収量 定植苗 1本当たり(7段摘芯) 専用パック 6～8パック																																				
	<b>2. 定植</b> 2条植えの場合は畝幅200cm(ベット幅120cm×2条)×株間40cm、10g当たり2,500株とする。 1条植えは 140cm×35cmとする。																		○栽植様式及び密度(参考) 2条植え																																				
<b>3. 水管理</b> 着果した1段目の果実の着色が始まったら灌水はやめ、乾燥気味に管理する。																																																							
<b>4. ホルモン処理(トマトーン)</b> 80～100倍で処理する。 高温時の処理はさける。																		○10a当たりの定植本数 2,500本																																					
<b>5. 施肥基準量(kg/10a)</b> <table border="1"><thead><tr><th>成分</th><th>総量</th><th>元肥</th><th colspan="2">追肥</th></tr></thead><tbody><tr><td>チッソ</td><td>30</td><td>8</td><td>2</td><td>2</td></tr><tr><td>リンサン</td><td>20</td><td>20</td><td>—</td><td>—</td></tr><tr><td>カリ</td><td>30</td><td>8</td><td>2</td><td>2</td></tr></tbody></table>																		成分	総量	元肥	追肥		チッソ	30	8	2	2	リンサン	20	20	—	—	カリ	30	8	2	2	追肥は3～4段目の開花時期に施し、その後4～5回に分けて施す。																	
成分	総量	元肥	追肥																																																				
チッソ	30	8	2	2																																																			
リンサン	20	20	—	—																																																			
カリ	30	8	2	2																																																			
<b>6. 収穫</b> 過熟果にならないように注意し、摘果ハサミ等で果実にキズをつけないように収穫するとよい。																																																							
◎その他 一般のトマト栽培作型に準じて管理を行う。																																																							

○播種 △仮植 ◻ハウスに定植 木ホルモンの処理 □収穫期

 **野原種苗株式会社**

埼玉県久喜市野久喜 1-1

TEL 0480-21-0002

FAX 0480-23-5005

E-mail info@nohara-seed.co.jp